

当館の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策について

臨時感染症対策委員会（新型コロナ対策会議）議事録

R2.6.29（月）10：40～11：25

家族介護教室

参加者：桑原 Dr、山本、加邊、小野澤、澁柳、山田、塩見、棚橋、川久保、山内、木暮、田島、関、山岡

1. 7月1日（水）以降の対応について（～7/14迄）

- ・対面面会に関しては、完全予約制とし（オンライン面会管理簿を活用）玄関先で10分程度とする
尚、利用者・家族共に検温・手指消毒・マスク着用・ソーシャルディスタンスは必須とする
- ・洗濯物の受け渡しに関しては、現状通り（職員が受け渡し）を継続する
- ・面会予約対応時に、家族に東京から帰省した人がいないかを確認する事（面会設定日より5日以内）
- ・ショートステイ・入所時には、車内での検温と玄関先でのバイタルチェックを徹底する事
- ・通所については、入所スペースとの隔離対応を継続する
- ・外出・外泊については原則禁止。但し以下の条件を満たしていれば許可する場合もある。
 - (1) 家族が県外（特に感染が多い地域）より10日以内に帰省していない事
 - (2) 家族等周辺に体調不良者や発熱等の症状がない事
 - (3) 外出・外泊中にも3密に配慮する事

2. その他

- ・通所利用者の家族が県外（特に感染が多い地域）より帰省する予定がある場合は帰省から5日間は利用をしない様要請し、5日間の健康観察後に利用再開とする事
- ・職員に於いても家族が県外（特に感染が多い地域）より帰省する予定がある場合は帰省から5日間は出勤をしない様配慮をし、5日間の健康観察後に出勤する事（基本的には有給休暇を利用する）
- ・群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン」の行動基準一覧表において現在の警戒度は1であり都道府県をまたいだ移動の制限はありませんが、新しい生活様式を厳守して自覚ある行動をお願いします。特に、感染が流行している地域への移動は控え、接触を伴う飲食店や3密を避けられない場所へ行く時には感染防止に十分留意し、所屬長へその旨を報告して下さい。
- ・家族対面面会時の感染予防対策として、ハンガーラックにビニールシートを取り付けた物を作成し導入する。
- ・一羊祭に関しては、感染予防の観点から今年度は規模縮小して施設内開催とし、近隣住民・利用者家族・ボランティア団体・通所利用者については不参加となった。（一羊祭実行委員会にて決定 6/19）

尚、本会議は6月の定時感染症予防対策委員会を兼ねております

次回臨時感染症予防対策委員会は

7月13日（月）判定会議終了後～です

文責：山岡

老人保健施設一羊館の理念

利用者の方々すべてに尊厳・安心・満足を！

一羊館の行動指針

私たちは、保健・医療・福祉の架け橋のプロに徹します。
私たちは、利用者のQOL・職員のQOL・健全経営の3立を目指します。
私たちは、質向上のために日々の小さな工夫を忘れません。

話し合いの3原則：

- ①相手の意見は決して否定しないでしっかり聞きます。
- ②自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現で言います。
- ③正解は一つではないことを自覚して自制します。



前回の朝礼でも COVID-19 についてお話致しましたが今回は、本年2月以来ほぼ2週間毎に行っている当館感染症対策委員会の決定事項の周知についてお話致します。

最新の決定事項は R2.6.29. のものですので、回覧でご存じとは思いますが、念のために左記に示します。

時々刻々変わり得る方針ですが、このような決定事項を实のある方針にするためには、スタッフ全員が認識を共有することが最も大事です。そして、当館の理念・行動指針・話し合いの3原則、を基に、前向きに一人一人が実践することではじめて効果が出てきます。それでも

COVID-19 が当館にも発生するかもしれませんが、その時には、できる最大限の事はやった、と後悔しないように致しましょう。